



志津南

10月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (8/31 現在)
世帯数 2,488 総人口 6,626 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

まちづくりセンター再度の閉館

滋賀県の緊急事態宣言受け

休館を知らせる玄関の掲示



滋賀県に新型コロナウイルス緊急事態宣言が発令され、草津市の地域まちづくりセンターなど各施設が昨日より閉館となりました。

年春に続き、再度臨時休館となりました。当初は8月27日から9月12日までとされて



賑わいが途絶えたまちづくりセンター

志津南まちづくりセンターでは、9月12日までは貸

館予約のみ可能でしたが、9月13日からはごみ袋の引き換えも可能となりました。現在の引換券の有効期限が9月30日までとなっている事もあり、連日交換に来られる方が増え、少しですが活気が戻ってきた感じも

あります。草津市のワクチン接種状況は草津市のホームページでは9月14日現在で1回目を終えられた方が76,396人(64%)、2回目を終えられた方が6,030人(51%)となつて

います。接種会場は南草津駅前フェリエ南草津と近江草津徳洲会病院の2か所、市内一部の医療機関です。詳しくはコールセンター(電話0570-009-300)でご確認ください。

今後のあり方探る

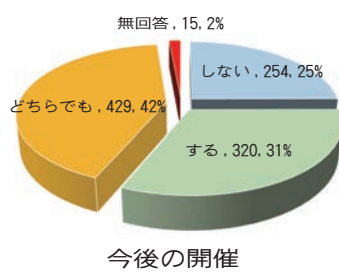
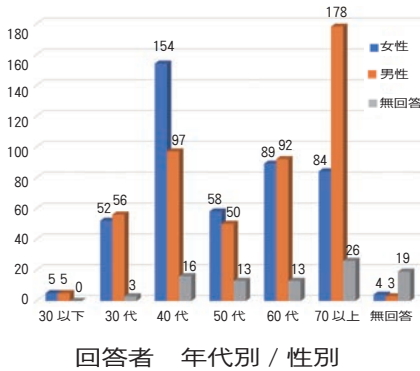
ふれあい推進委員会(川手麻子委員長)が8月に実施した「ふれあいまつり」に関するアンケート調査の集計が終了しました。同委員会では、既に本年

11月初旬開催予定の「ふれあいまつり」を、新型コロナウイルス感染症防止のため、中止決定しています。台風やコロナで4年連続中止となつたこともあり、今後のふれあいまつりのあり方について全委員の意見を聞くため、アンケート調査を行いました。

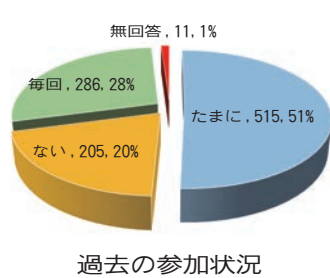


アンケート集計結果がまとめられた中間報告

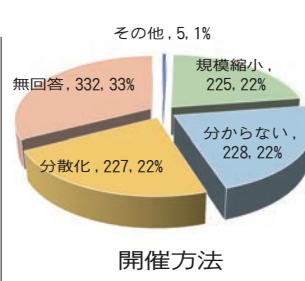
アンケートは、13町内会(自治会)の約2000軒を対象に、8月14日



過去の参加状況については、ほぼ8割が参加しているものの、今後の学区全体

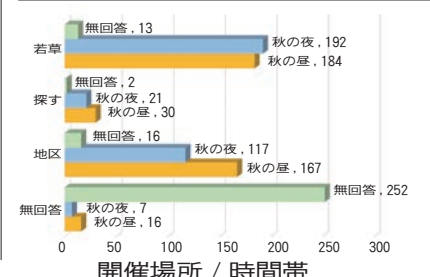


傾向は同様でした。



での開催についての問いでは、開催するが31%、しないが25%、どちらでも(無回答含む)が44%でした。また、開催方法については規模を縮小してでも全体開催が22%、分散して開催が22%、「分らない」「無

追分南 新たに宅地開発
追分南四丁目地先(大阪ガスタンクからかがやき通りの間)が宅地開発されます。航空写真。開発面積は20946.81㎡で76区画の販売が予定されています。工事期間は概ね令和3年11月〜令和4年11月までの予定です。



リモートで授業を配信する先生



志津南小

リモート授業で対応

志津南小学校(山田容子校長)では、緊急事態宣言に伴い、児童への新型コロナウイルス感染症予防と、学びをできるだけ止めないという考えで、8月30日から、午前中は学校での対面授業、午後からは自宅に各自のタブレット端末を持ち帰ってのオンライン授業を実施しています。

児童は、家での昼食を終えた後、13時45分からタブレット端末を使って授業を受けます。国語科の漢字学習や社会科の歴史学習、理科の生物の学習など、様々な教科に取り組みます。また体育科で体を動かす学習や英語科の学習など、カリキュラムに応じた内容を工夫しながら配信しています。

児童は、端末の画面越しに、学年の先生たちの行う学習内容を見聞きし、考えたり、持ち帰ったプリントで学んだことをまとめたりしています。子ども達に分かりやすく、より多くの教科学習が実施できるように試行錯誤しながら、取り組みを進めています。

ザ。コロナ

これほどコロナ禍が続くとは、当初は想像もしていませんでした。第5波とも数えられるこのピーク、今回の緊急事態宣言等で抑えられて、収束に向かってくれるでしょうか。

「もう少し」...と言いた

し **し** **し**

センターの灯を
コロナ消す

み **み** **み**

みちづれや
家にこもって
時を待つ

な **な** **な**

なごきなな

み **み** **み**

みなおなじ
じっと解除の
時を待つ

こ 子どもの日
テレビ電話で
親孝行

ろ 労働は
三密避けて
テレワーク

の のんびりと
おうち時間を
楽しもう

り リモートで
お話ししよう
友達と

き 気がつけば
働き方改革
できました

せ 生産性
とつても高い
テレワーク

ゆ ゆっくりと
空を眺めて
スノーホーム

や やんちゃな子
オンラインで
静かに学び

そ ソーシャルディスタ
ンシングは安心
安全ね

へ 部屋の中
こまめに換気
忘れずに

お オンライン
三密なしで
親密に

に 妊婦さん
タクシー券で
通勤に

め メモ持って
素早く買い物
済ませましょう

さ 在宅の
勤務がぶつ
乱和の時代

み 身近から
手洗い習慣
広げよう

お オンライン
映画鑑賞
行楽気分

お オンライン
映画鑑賞
行楽気分

お オンライン
映画鑑賞
行楽気分

「じ」「つ」「み」「な」「み」
の札は、奥田隆三さん(若
草四丁目)作



自宅でタブレット学習する児童



ドキドキ ニコニコ 楽しいよ

夏休みが明けてから志津南小学校ではオンライン授業がスタートしました。初めてのオンライン授業に子どもは最初はドキドキしていましたが、すぐに慣れたようです。

タブレット画面に映し出される先生やお友達の姿を見てニコニコ。楽しみながら、授業に参加しております。学校の先生方には、コロナ対策に加えて、子ども達の学びを止めないようにと、日々力を注いで下さることに感謝しております。一日も早いコロナの終息と、また普通の学校生活に戻れる日を願いつつ、子ども達の学校生活を応援していきたいと思えます。(一年生保護者)

これまでも増加に伴う校舎の増築によりグラウンドが10年前より狭くなりました。そのためたくさんの子もまた遊び時間を外でボール遊びをしたり鬼ごっこをしたりしています。昨年までも私たちの室内イメージを強めてしまっははいないだろうかかと危惧しておりました。が、安心してください。イマドキ子どもたちも、外で遊ぶことが大好きです。昔懐かしい秘密基地も、上手に場所を見つけてきて、子どもたちなりに自分たちの城を作っています。

志津南小学校では、児童数の増加に伴う校舎の増築によりグラウンドが10年前より狭くなりました。そのためたくさんの子もまた遊び時間を外でボール遊びをしたり鬼ごっこをしたりしています。昨年までも私たちの室内イメージを強めてしまっははいないだろうかかと危惧しておりました。が、安心してください。イマドキ子どもたちも、外で遊ぶことが大好きです。昔懐かしい秘密基地も、上手に場所を見つけてきて、子どもたちなりに自分たちの城を作っています。

外遊び

外遊び大好きの子もまたちが、公園や草むらを走り回って帰って帰って帰るお土産が「ひっつき虫」こと又スレトハギ。体中についたひっつき虫はなかなか取れず悪戦苦闘。母に待っていたのは外遊び歓迎の時間です。(なっちん)



いのちを守る STAYHOME週間
コロナ対策 東京かるた

「ウィズコロナ東京カルタ」より
 東京都がウイルス予防策の一環として、誰でも無料ダウンロードして遊べる「東京かるた」を公開しています。

あ、ワクチンは今か今かと待ち望み
 帰らない両親のため地元には
 コーヒー淹れたいおうちカフェ
 ち、よん笑いをあつあつ
 つながりは会わなくなつて
 つなぐは会わなくなつて
 り、レジではね前後にスペース安全
 は、働き方劇的にコロナが変えた
 ん、うん！できる幼児でも手洗い、うがい
 わ、ワクチンは今か今かと待ち望み
 し、自粛期間スーパーひんたお買いもの
 だ、

自分らしくあるために

認知症予防について学ぶ学級生



やすらぎ学級第4回講座が8月25日、志津南まちづくりセンターで開催され、学級生15人が参加しました。

「自分らしくあるために」認知症の症状と予防」と題し、講師に近江草津徳洲会病院看護師の浜田亜紀子さんをお招きしました。

プロジェクトを使い「認知症予防」に関する色々な知識を学びました。病気になるために、生活習慣



気持ちよく安全な学校に

8月31日、志津南環境美化ボランティア・民生委員児童委員の皆様が、志津南小学校敷地内と地域ふれあい農園の除草作業をしてくださいました。写真。



校門周辺や体育館横駐車場の植え込み、プール奥や運動場の土手など、鎌や草刈り機を使って刈ってくださいました。また、運動場のフェンスに絡まっていた草などは手作業で取り除いてくださいました。

地域ふれあい農園では、二年生が植えたさつまいもの苗を傷つけないように注意し、歩く場所を中心に草刈りをしてくださいました。子ども達が気持ちよく安全に学校生活を送ることができるようにという思いで作業をしてくださいました。

作業中(円内)と作業後の農園



酷暑の中、奮闘 志津南環境美化ボランティアの会(舟木要一代表)と民生委員・町内有志34人が8月31日、小学校の草刈り・清掃作業を行いました。充実した学校生活が送れるように努めたいと思います。

感謝の気持ちを持ち、充実した学校生活が送れるように努めたいと思います。 同小PTAの清掃作業が9月4日に行われるため、草刈機などの作業を事前に終わるのが効果的だと考え、この日の活動につながりました。刈った草の処理などを後日に任せる事ができたので、比較的早く作業を終えることができました。

特に5月に芋苗を植え付けたふれあい農園では、成長した芋のツルと繁茂した背の高い雑草が絡み合い、児童たちでは手に負えないほどになっていました。暑い中、かなりの重労働でしたが、皆の協力で作業を終えることができました。

名月の日に月を鑑賞する風習の始まりは、唐代の頃からです。宋代の「東京夢華録」には身分に関わらず

の改善や、日々実践できる簡単なトレーニング法のアドバイスもいただきました。記憶を呼び起こす習慣、メイクやオシャレ、料理を楽しむことなどが認知症予防に効果的なのようです。 認知症は隠すのではなく、「何かおかしいな」と思ったら、積極的に病院に行くこと、転倒しないこと、日々の生活に刺激・興味・好奇心を持つこと、食生活(健康管理)に気を付けること、また、周りの気付きがあることがとても大切です。 講話の合間に頭や手指の体操を取り入れ、身体を動か

かしながら、話に聞き入りました。 最後には、受講生からの積極的な質問もあり、皆さんの健康に対する意識の高さがうかがえました。 「前々から聞いてみたいと思っていた内容で、とても興味深い話だった。今回学んだ事をこれからの生活に活かしたい」との声を聞くことができました。

健康講座受講生募集 志津南まちづくりセンターではウォーキングの健康講座受講生を次の要領で募集します。

今年のは仲秋の名月は9月21日でした。 近江でお月見の名所といえは近江八景「石山の秋月」が思い浮かびます。紫式部が参籠し、湖面に映える十五夜の月を眺め、「源氏物語」の構想を練ったと伝わる石山寺。



- ▽日時 11月2日(火) 9時
- ▽受講料 500円(保険代込み)
- ▽定員 先着19名 ノルテックウォーキング経験者の方
- ▽受付 10月4日(月)

志津南まちづくりセンターに参加費を添えてお申し込みください。尚、定員になり次第締め切ります。 新型コロナウイルス感染症拡大防止等により、延期または中止の場合もあります。

パソコンの駅 パソコンについての相談 10月26日(火) 11月25日(木) 13時~16時 志津南まちづくりセンター サロン

近江の月見は徐々に規模が大きくなり、延喜19年(919年)には宇多法皇が日本独自の十三夜の月見を催したりもしました。

この頃の月見は中国、日本ともに願掛けや供え物といった宗教的な要素はなく、ただ月を眺めつつ楽しんでいただけです。のちに作物の収穫祭と結びつき、人々は豊かな実りの象徴として



秋月祭が行われる石山寺月見亭

また、月見かどうかはわかりませんが、俳聖高浜虚子は明治時代に比叡山延暦寺横川にて 清浄な 月を見にけり 峰の寺 と詠みました。

さて、私の昨今の心境には 年よりや 月を見るにも ナムアマミダ(一茶)か、雲をりをり 人を休むる 月見哉(芭蕉)がピッタリ かもしれません。(野津 隆)